### Vol. 2021.1.1

目 9 8

新年のあいさつ

③ THANKS (サンクス)運動関連記事

特集 沖縄県介護実習・普及センター事業の紹介

次

**⑥** 沖縄県子どもの居場所ネットワーク講演会の報告

シリーズ記事「ふくし&○○」 第6回(後半)~ふくし&養蜂~

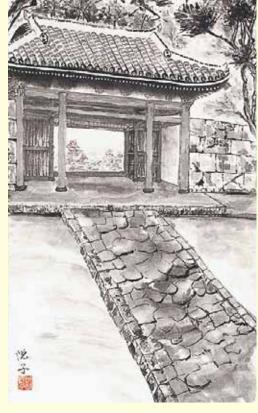
県災害派遣福祉チーム「DWATおきなわ」チーム員登録者が99名に

他

福祉のしごと就職フェア2020を開催

● 新型コロナウイルスと共同募金 インフォメーション、寄附者芳名、表紙の絵 他

作成者:城間 悦子さん (那覇市) 作品名:「参道を抜けて」 (第11回沖縄ねんりんピックかりゆし美術展 日本画の部 銅賞)



広報紙「福祉情報おきなわ」の作成経費の一部に 共同募金配分金を充てております。



社会福 社会福祉法人 祉法 人 沖縄県共同募金会 沖縄県社会福祉協議会

会 長 湧 川 昌 秀

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、

心からお慶び申し上げます。

ぼしております。 験したことのない事態に陥った年でありました。この感染拡大の収束 は未だ見えず、県民生活はもとより社会福祉活動へも大きな影響を及 昨年は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、これまでに経

が余儀なくされる一方で、感染防止対策を講じながら、オンラインに よる開催などに取り組んでまいりました。 し長寿大学校の休校をはじめ、多くの研修会、イベントが延期や中止 る県民生活への支援を行っているところでございます。また、かりゆ 機関との連携により生活福祉資金特例貸付を実施し、コロナ禍におけ 沖縄県社会福祉協議会の各種事業においては、各市町村社協や関係

響で逼迫している世帯に対し緊急支援金の交付を行ってきました 成の全国キャンペーンを実施するとともに、新型コロナウイルスの影 様な支援活動を応援するため、全国の共同募金会と協働して募金と助 沖縄県共同募金会においても、コロナ禍の中で取り組まれている多

県民一人ひとりが共に支え合い、安心して暮らせる地域社会をめざ

ことが大切であります。 すためには、心の距離はこれまで以上に縮め、つながりを絶やさない

も に向け、引き続き取り組んでまいります。 進し、地域の人々が明るいネットワークを築き、支え合う社会の実現 沖縄県社会福祉協議会と沖縄県共同募金会では、コロナ禍において 県内の関係機関とともに「THANKS(サンクス)運動」を推

ともに引き続き社会福祉の発展に努めてまいります。 26年11月1日に設立されて、70周年の節目を迎えます。戦後沖縄の社 会福祉の振興を担ってきた歴史と使命を再確認し、関係機関の皆様と また本年は、県社協の前身である沖縄群島社会福祉協議会が、 昭和

う、祈念申し上げますとともに、社会福祉に対する尚一層の御理解と 根共同募金」につきましても、一層の取り組みを進めてまいります。 御協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。 結びに、新しい年が、県民皆様にとって、幸多き一年になりますよ さらに、福祉課題解決に向けた取り組みを財源的に支える「赤い羽

令和3年元旦

地域の人々が明るいネットワークを築き支え合う社会」を合言葉にはじまったサンクス運動。地域社会が変動する中、支え合う 社会を築く多様な活動が行われています。サンクス運動関連記事では、県社協や各種団体での取り組みや活動を紹介します。

県内の社会福祉法人等の連携・協働による福祉・生活課題への対応促進を目指し 「沖縄県内社会福祉法人等連携による協働事業検討会」を設置・開催しました。

検討会を開催しました。 置し、10月27日に第1回目の 業検討会(以下、検討会)」を設 福祉法人等連携による協働事 県社協では「沖縄県内社会 が交わされました。

域貢献の協働事業の推進策を のです。 検討することを目的としたも れぞれの強みを活かした、地 し、これらの機関が連携し、そ している福祉ニーズを把握 係機関が、地域の中で潜在化 祉法人を始めとする様々な関 この検討会は県内の社会福

ついて」をテーマとして、意見 の趣旨・今年度の取り組みに 考え方の共有・整理」「検討会 本県における複数法人間連携 国経営協の動向を踏まえた、 ワーク化事業(ちゅいしぃじ クス)運動・小規模法人ネット による恊働実践事業に関する い事業)について」「国及び全 協議は「THANKS(サン



▲第1回目の検討会の様子

が担うことができるよう働き 踏まえた上で、「各法人が地 法人間連携を図り対応する. な課題への対応については、 口の整備を行いつつ、複合的 みを行う」「各法人での相談窓 に必要とされるような取り組 ネットワーク化事業(ちゅ (サンクス)運動・小規模法人 (協働)の中核を、市町村社協 市町村圏域での法人関連携 いじぃ事業)等の方向性を 玉 の施策等とTHANKS

検討会(県域法人間連携PT)構成団体

沖縄県社会福祉法人経営者協議会 身体障害児者施設協議会、沖縄県心身障害 児者施設協議会、沖縄県老人福祉施設協 、沖縄県児童養護協議会、沖縄県保育 議会、沖縄県地域包括·在宅介護支援

されました。

会の開催や、市町村圏域での を行い、県内社会福祉法人等 駆的な取り組み等の情報発信 法人連絡会等の設置・強化、先 談員の資質向上に向けた研修 社会福祉法人に配置される相 課題への対応促進を目指して 連携・協働による福祉・生活 今後は検討会を中心に、各

かけを行う」などの意見が出

いります。

開催しました。 開・推進を図ることを目的に、 る複数法人間連携の更なる展 組みで、市町村圏域等におけ 標記セミナーをオンラインで 模法人ネットワーク化事業 (ちゅいしぃじぃ事業)の取り 11月27日、県社協では、小規

ーワード」として、「施設の専 じぃ事業のモデル指定を受け 達への福祉教育実践を通じた 門性を地域で活かす」「子ども 福祉法人が地域とつながるキ 施設連絡会の取り組みについ ての実践報告が行われ、「社会 から、那覇市社会福祉法人等 ている那覇市社協の山城章氏 人材育成」等のお話がありま セミナーでは、ちゅいしぃ

ら、「地域の複数法人が参画す るネットワークの構築・協! へ経営者協議会谷村誠会長か 講話では兵庫県社会福祉法

**令和2年度地域における公益的な取り組み実践** 

地域共生社会の実現に向けて 事業に期待すること」と題し、 的な事例等のお話がありまし の社会福祉法人の役割・先駆

まえ、その中での社会福祉法 ました。 の重要性等を学ぶ機会となり た法人経営、中核を担う社協 人の方向性、地域に認められ 今日の社会福祉の情勢を踏

できます。詳しくは沖縄県 tubeで3月31日まで閲覧 社会福祉協議会地域福祉 本セミナーの講話は、You



# 実習・普及センター

する相談、各種講座及び研修会の開催等、介護力のサポートや普及活動に努めています。 もの」という考えのもと「見る・触れる・試す・学ぶ」を通して、福祉用具の紹介や介護に関 な用具や介護者の負担を軽減する用具などを紹介しています。 また、常設展示場では、介護に必要な様々な福祉用具を展示しており、在宅介護で必要 沖縄県介護実習・普及センター(以下、本センター)では、「高齢社会は県民全体で支える

識の普及啓発に取り組んでいます。 その他、一般県民や介護従事者向けの定期講座を実施しており、基本的な介護技術・知

**業・取り組み等を紹介します。** 本特集では、コロナ禍の中で今年度実施した講座や、初めて実施する本センター -の事

### 住宅改修オンライン講座 スキルアップ(特別編)

るための住環境について』を み慣れた地域で暮らし続け ンライン講座~高齢者が住 アップ(特別編)住宅改修オ 所長)を講師に迎え、『スキル て、日本建築士連合会 まちづくり会長 中村正則氏 ンを活用した介護講座とし M&N都市建築設計事務所 去った10月16日、 オンライ 福祉

改修

0

事例等について講義

ヘルパー制度」の紹介、住宅

が

ありました。本県では、高

門員、住宅改修に関わる事業 員等を受講対象とし、本島や や市町村及び社協担当職 介護従事者や介護支援専

携

できると心強い」「住まい

も福祉という講師の言葉に

きて欲しい」との声がありま

した。今回の講座の反響を受

フォームヘルパー制度がで

を受けた」「県内でもリ

システムにおける住まい ンラインで参加しました。 離島(僻地)から91名の方がオ 要性や、徳島県徳島市の多 種と連携した「リフォーム 中村氏から、地域包括ケア の との



する専用相談窓口がないた

め、講座アンケートからは 介護の専門職と建築士が連

齢者の住まい・住宅改修に関

▲講師:中村正則

け、沖縄県建築士会から い」とのコメントもありま みを今後も強化していきた 建築士と医療・福祉関係者 連携を目指した取り組



▲9/30:適切な排泄用品の選び方

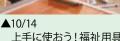


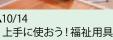
▲10/28: ポジショニングと拘縮予防

の姿があり、改めて介護の奥 メモを取り、聞き入る受講生 寧に説明する講師や、熱心に 介護の基本と実践まで

深さを伝える講座になりま

介護は皆で支えましょう!







正しい姿勢で食事介助

# はじめての介護講座今日から使える!

般向け

スキルアップ講座

れから介護をはじめる方等 の様子を写真で紹介します。 般県民を対象とした講座 在宅で介護している方、こ

様

子を写真で紹介します。 キルアップ講座」の講座の

介護現場での不安解消!ス介護従事者を対象とした



**▲**11/20

展示場を運営しています。 用具の普及、福祉用具の常設 る知識・技術とあわせて、福祉 す。県民全体への介護に関す センター東棟1階にありま 本センターは、県総合福祉

のイベントとして「福祉機器 る県内最大の福祉用具関連 を約1,000点余り展示す 祉用具メーカーの最新機器 展」を開催しています。 毎年7月には、県内外の福

知ってもらえるよう、本セン 用具展示会」を、10月1日~ 設展示場内で「ミニミニ福祉 ター初の取り組みとして、常 が、コロナ禍でも福祉用具を 日まで開催しました。 スの影響で中止となりました 今年度は新型コロナウイル

啓発を図ることが出来まし 等、多くの県民へ福祉用具の す」等、4点を期間限定で展示 徊支援システム」「特殊車い ット」「車いす」「入浴用イス」 し、169名の方が来館する 点に加え、「認知症関連用具」 している福祉用具「介護用べ 移乗支援介護ロボット」「徘 手すり」「排泄用品」等300 本展示会では、常時展示を 日は「福祉用具の日」と 祉用具法」が施行された 平成5年10月1日に「福 なります ことにちなんで、10月1



徘徊センサー

福祉用具展示会」の様子

### 「期間限定!! ミ

見守り システム

⑧徘徊探知機GPS ⑦アイココケアシューズ ⑥わかーる6900

)徘徊探知機

⑤コードレスセンサー

コールマットCハイパー

⑨ライブコネクト 排泄関連用品



⑪ポータブル排尿探知 ⑩スカットクリーン 「パルース」★

機

### 介護ロボット

迎移乗サポートロボ 「Hug(ハグ)」 ット

### その他

移乗支揮 ロボット

⑭モジュール車いす(小型) ⑬アラーム付お薬ケース★ REV(レボ)」

※★マークのついた用具は引き で、是非、ご来館下さい。(③・ 続き常設展示をしていますの

# 実態調査報告在宅介護者及び家族

祉協議会(116カ所)ヘア センター及び市町村社会福 かけて市町村地域包括支援 を目的に、9月1日~18日に 宅介護者及び家族会(以下、 所の回答がありました。 ンケート調査を実施し、 家族会』という)の実態把握 本センターでは、県内の 72 . 力

③超音波センサー→ ②ふむふむセンサー ①起き上がりセンサ

④トイレコール

があれば参加したい」「今後 い」「活動内容を知る研修会 ない市町村からは「活動して 5カ所に家族会があること 部地区会「ゆらてぃく会」の 認知症家族会沖縄県支部中 ど積極的な意見がありまし いる市町村の動きを学びた や、家族会が組織化されてい 家族会を立ち上げたい!」な 会」・那覇市「かけはしの会」・ の会」・渡嘉敷村「つつじの にじの会」・糸満市「あだん 査を通して、南風 原 町

かがえました。 との情報共有の重要性 て見直す必要性と、関係機 の支援の強化について改め 家族会の組織化や在宅介護 今回の調査結果をふまえ、 がう 関

## お知らせ(今後の予定)

定しています。 り所長の嘉数世利子氏を予 いるグループホームひめゆ 支援などに長い間携わって は認知症の方やその家族の 実施を予定しています。講師 知症対策講座」(動画配信)の 「スキルアップ特別編

学べる内容となっています。 ちしています。 の介護従事者の受講をお待 対応方法や看取りの実践等が 個別事例を通して、日常生活の と後悔しないケア」を中心に、 予防について「認知症の対応 現場で頑張っている多く 講座は「認知症の理解とその

※受講申し込みの際は、左記の て下さい。 ホームページへアクセスし

### 〔お問合先〕





### 共に子ども達の育ちを見守るために 一人・企業・地域と子どもの居場所を つなげ

# ~ 沖縄県子どもの居場所ネットワーク講演会 5

をテーマに「THANKS運 はじまる地域の支え合い。 12日、・子どもの居場所から 動・沖縄県子どもの居場所ネ の居場所ネットワーク」では11月 ットワーク講演会」を開催し 県社協が運営する「県子ども

協議会の城間えり子氏より をテーマに、那覇市社会福祉 における中間支援について\_ ナ感染症拡大防止対策とし み」の報告がありました。 て133名が参加しました。 施。集合・WEB視聴合わせ て、WEBでの同時配信も実 子どもと地域をつなぐサポ トセンター糸)の トセンター糸(以下、サポ 前半では「子どもの居場所 今回の講演会は 新 取り組 型 ココロ

などの支援団体等をサポー 活動を実施し 子ども食堂や学習支援等の 子どもの貧困対策のために サポートセンター糸では、 ア団体や自治会、NPO 地域の子は地域 ているボラン で育

した。 開していると報告がありま てよう」を合言葉に活動を展

ド代表の富田杏理氏からは きたこと」と題しての実践報 告がありました。 ゙ランチサポートから見えて 続いて、㈱おとなワンサー



城間えり子氏

うちゃんランチサポート(現 を仰ぎ昨年3月9日に「りゅ うな貧困世帯の子ども達 おきなわこども未来ランチ きるよう、琉球新報社に協力 子ども食堂などで食事がで 唯 響で休校となり、給食だけが 一の食事となっているよ 新 型コロナウイルスの が

した。 られことなどが報告されま る新たな仕組みづくりが図 を活用し県内全域へ配送す 日本郵政 とや、県子どもの未来県民会 サポート)」を始動させたこ 議や日本郵政の協力により、 の物流の ノウハウ

組みやランチサポートの立サポートセンター糸の取り なり動き出している。」と中 ち上がりで協力先が明確に 思っている方々は多くいる。 達のために何かやりたいと 教授は「個人や企業で子ども 説明がありました。 届けることができていると の想いを子どもの居場所に 間支援団体により個人・企業 助言者の琉球大学・本村真



▲助言者の本村教授

化力」と題し、演出家の平田 後半は「地域を巻き込む文

した。 大一氏による講 演 が あ ŋ ま



▲講師の平田大一氏

について話されました。 小浜島での平均年齢8歳のア の結成秘話など地域づくり イドルユニット「KBG84 100年プロジェクト」や、 |谷村での「くるちの杜

たものの、3か月後の本番に らと作る現代版組踊「肝高の は150名となった秘話 生が7名しか集まらなかっ 阿麻和利」について、当初、学 ついてお話がありました。 さらに、うるま市の中高

りました。

最後には、新曲の披露も行 子ども達の変化に伴う地 信の芽生え(自尊心の向上)、 出し方や成功体験による自 の変化などについて話され、 子ども達のやる気の引き

> られ、子ども達の健やかな育 と一緒に活動をしていくこ 思います。ランチサポートは がない中で、サポー との大切さを学ぶ機会とな ちのために個人・企業・地域 も驚きました」との声も寄せ 所作りを実施しており、とて る何年も前から、地域の居場 助かる支援先だと感じまし 居場所側にとっても、とても ト先を探すことが困難だと さな市町村では、自らサポー 晴らしいと思いました」「小 する意識が根付くことは素 着し、みんなで子育てに参加 れ、平田氏の講演に対しては た」といった感想が寄せら ー県内で貧困対策事業が始ま 糸の取り組みが地域 参加者からは「親の トセンタ Ø 定



▲最後は新曲を披露くださいました♪

では る様々な取 の ふく 地域福祉を応援 & ij Õ 組 ŏ

第6回

ふくし&養蜂(後半)

福祉作業所」(以下:楽ワーク)が行う 養蜂とはちみつの生産・販売につい て、サービス管理責任者の玉城達矢さ んのお話などを紹介します。 今回は、 前回に引き続き、「楽ワーク

0

具合のチェック、採取したはちみつの す 瓶詰などを行ってもらっています る蜜蜂の健康状態や、はちみつの熟成 室内作業だけでなく、自然の中で蜜 いのある利用者の方々に、巣箱にい が **玉城:**養蜂は今年で3年目を迎えま 、楽ワークで就労してくださる障

ります。

い沖縄

が

蜂と触れ合うことで、安定した就労に

つながっている方もいます。

▲巣箱をチェックする友利さん

▲楽ワークや「琉球百花はちみつ」につ いては、楽ワーク福祉作業所HP (http://raku-work.jp/)からご覧ください。

ちみつ」という商品名で「沖縄南城セ 取り組んでいきたいと考えています。 ける必要がありますが、利用者の方々 などで販売されています ス内 り、「南城市地域物産館」やプラザ でも多くの人に知ってもらえるよう、 にとって魅力ある就労内容として、 ます。そのためには多くの手間暇をか 楽ワ - クション2018」を受賞してお て美味しい県産のはちみつを一人 ロジャースフードマー クのはちみつは「琉球百花は リウボウ2F「樂園 ケッ 百貨 ١

携」(農業と福祉の連携)が生み出す |機会の提供が重なりあった| 農福連 ある方々にとっての魅力ある就 県産はちみつの魅力、そして障 の魅力に今後も期待が高 が

令和2年度

気な蜂をたくさん育てて初めて、美味

玉城:酪農などと同じく、

養蜂

も元

いはちみつを採取することができ

だけど、その分、

はちみつが沢

八山ある

17

と、話されていまし

ということなので、とてもうれ

箱は重たくてチェックするのは大変

していた利用者の友利美香さんは

単

取材当日、実際に巣箱のチェックを

### インターネットで保険料試算できます ふくしの保険 検索

児童福祉施設の 障害者支援施設、

争円満解決のために!

施設業務の補償(賠償責任保険、動産総合保険等)

■ 其本斌燈(腔燈,目舞)

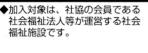
Ш	<b>基</b> 本開頂(賠頂·兒群)		
	▶保険金額		
		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
	身体賠償 (1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償 (1事故)	2,000万円	2,000万円
賠	受託・管理財物賠償 (期間中)	200万円	200万円
賠償事	うち現金支払限度額 (期間中)	20万円	20万円
故	人格権侵害 (期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失 (期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償 (期間中)	2,000万円	2,000万円
お	事故対応特別費用 (期間中)	500万円	500万円
お見舞い等	被害者対応費用 (1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

保険期間1年

·年額保険料(掛金) 基本補償(A型) 1~50名 35,000~61,460 51~100名 68,270~97,000円 100名以降1名~10名増ごと 1,500円 【見舞費用加算】 基本補償(A型) 定員1名あたり 入所:1,300円 保険料 通所: 1,390円

2 施設利用者の補償 3 施設職員の補償

② 社会福祉法人役員等の補償





スケールメリットを活かし

この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険 普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

### しい内容のお問い合わせは下記までお願いし

### 回体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 TEL: 03(3349)5137

受付時間:平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。) 揖保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「揖保ジャパン」になります。

### 株式会社福祉保険サ

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763 受付時間:平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

〈SJNK19-14131 2020.2.7 作成〉

衣し地区別の豆球百数	
本島南部地区	30名
中部地区	37名
北部地区	9名
宮古地区	6名
八重山地区	17名
計	99名

衣2 地性別の豆球百数	
介護福祉士・介護職	42名
社会福祉士•相談支援職	27名
精神保健福祉士	1名
保育士	11名
介護支援専門員	8名
児童指導員	2名
地域包括支援センター職員	8名
計	99名

### きなわ登録者は合計で99名 追加され、本県のDWATお は22名が新規登録者として 施しました。今回の研修で Tおきなわ)登録研修を実 派遣福祉チーム員(DWA 木) 今年度2回目の県災害 県社協では、1月21日

はグループに分かれてのグ されました。その後、参加者 実務的な活動内容が紹介 に、登録メンバーの視点から る長野県内での活動を例 元年度台風19号災害におけ 県DWATの活動や、令和 県の豪雨災害における群馬 で、報告では平成30年岡山 各地での実践経験が豊富 群馬県DWATは、全国

催といたしました。

コロナウイルス感染拡大防 宮道喜一氏をお招きし、新型 究所わくわく」事務局長の 桒原英文氏と、「まちなか研 ポートオフィス未来」代表の

止のため、オンラインでの開

# 群馬県DWATからの

告をいただきました。 氏から、オンラインで実践報 WATメンバーの篠原智哉 講師両名に加え、群馬県D ました。研修では、先ほどの を、1月2日(金)に開催し 象としたスキルアップ研修 に登録しているメンバーを対 続き、既にDWATおきなわ また、先述の登録研修に

となりました。

講師として、「福祉防災サ

接アドバイスをいただきま い、講師の篠原氏からも直 ループディスカッションを行



県災害派遣福祉チーム

安の声が多く寄せられている状 県老人福祉施設協議会は、県 齢者及び介護従事者等、全員 況を踏まえ、施設に入所する高 染拡大により現場職員から不 庁を訪れ、新型コロナウイルス感 施を要請しました。 を対象としたPCR検査の実 10月30日、県社協及び沖縄

り組んでいきたい」と述べました。 れからも引き続き連携して取 の声を届けていただいたので、こ け取った名渡山部長は、「現場 から名渡山晶子 県子ども生活 心・安全を守るために御協力い 福祉部長へ手渡しました。 て嘉陽孝治常務理事(県社協) にだきたい」と訴えました。 入居者と支援者の両方の安 要請書は両協議会を代表し 県知事に代わり要請書を受 金城武会長(県老施協)は、



要請書 提出の様子 左)県社協 嘉陽常務理事 右)県子ども生活福祉部 名渡山部長

9%





~沖縄県介護支援専門

県社協では、試験実施機 実務研修受講試験~

きます。 うえで都道府県の登録を受 員として従事することがで けることで、介護支援専門 格し、実務研修を修了した 実施しています。試験を合 受け、毎年10月に本試験を 関として沖縄県より指定を

数で対応するなど感染症拡 の影響が懸念される中、全 終えることができました。 会場とも座席数を通常の半 大防止に努め、当日を無事 今年は新型コロナウィルス

合格者104名(合格率14) 格率13.4%)。 ち、80名が合格しました(合 われ、受験者数598名のう ※昨年度受験者696名 12月2日に合格発表が行

験対策セミナー等を実施し、 格に必要な力を養成する試 少している本試験ですが、合 また、年々受験者数が減

(日間ののほうことでありに)		
受験者	合格者	合格率
598名	80名	13.4%

問い合わせ先:福祉人材研修センター

Tel: 098-882-5703 mail: care@okishakyo.or.jp

保に努めます。 介護支援専門員の 県社協·福祉人材研修セ 人材確

問い合わせください。 関するご質問等を受け付け ておりますので、お気軽にお 資格や試験対策セミナー ンターでは、本試験の受験 模擬試験・解答解説)等に



98名、見学者5名)が訪れ 53名の来場者(求職者) 福祉機器の展示が行われる 併せて、高齢者疑似体験 ナーや職場説明・面接会と 会場では、就職応援セミ

いました。 人の積極的な周知等を行 未経験者が応募可能な求 コーナーの設置や無資格・ 者疑似体験·福祉機器展示 ただける機会として、高齢 でも興味・関心を深めてい 無資格・未経験の方が少し 感染予防対策を講じたう ウィルスの影響を受け、県 を振るっている新型コロナ えでの開催となりました。 た方々がいる現状をふまえ、 内でも失業を余儀なくされ 今年度は世界的に猛威

# 就職応援セミナー

ザしんきんドームにて、「福

祉のしごと就職フェア202

0」を開催しました。

をお招きし、「他業種から介 も介護現場で活躍中の方々 ら介護職へと転職し、現在 たトークセッションを開きま か?介護のしごと」と題し は介護の日。はじめません した。登壇者には他業種か いい日、いい日(11月11日) 職応援セミナーでは



就職応援セミナー

ど来場者のこれからの就職 や「職場選びのポイント」な 護職へと転職したキッカケ」 活動に役立つ情報をお届け しました。

きに考えるようになった感 等の介護職への就職を前向 想をいただきました。 いう気持ちになりました」 介護分野で働いてみたいと いう気持ちが伝わりました。 本当に転職して良かったと セミナー受講者からは

### 職場説明 • 面接会

場を設けました。 者の幅広いニーズに応える 談コーナーを設置し、来場 等の就職に関連する各種相 クや介護労働安定センター 87ブースのほか、ハローワー では、参加法人・事業所用の 後、職場説明・面接会を開催 しました。職場説明・面接会 就職応援セミナーの終了

味の無かった分野の企業の ので質問しやすかった」「興 いている方と対面で話せた できて良かった」「実際に働 種や法人について知ることが 参加者からは「色々な業

> の幅が広がった」等の感想が 寄せられました。 説明も受けられて職場選び



フェア全体の様子

性的な人手不足はコロナ禍 が昨年と比べて低くなる中で 慮、徹底した感染症予防対 ます。このような状況を考 率は高い状態を維持してい 福祉関連職業の有効求人倍 福祉・介護分野における慢 においても変わることはなく コロナ禍での 県内全体の有効求人倍率 開催について

> 着用を徹底しました。 クおよびフェイスシールドの 充分な換気、面談時のマス 限、こまめなアルコール消毒 台や各ブース)での人数制 対策として、各所(受付記入 (手指、設置物)、会場内の 就職フェアの感染症予防

りますが、今年度は新型コロ 福祉系学生という傾向にあ が大学・専門学校等に通う 結果となりました。 資格・未経験の一般求職者 職を考えることになった無 ナウィルスの影響を機に、転 (学生以外)の参加が増えた 例年、求職者の半数以上



職場説明中の様子

催に踏み切りました。

策を講じた上で対面式の開

### 新型コロナウイルスと共同募金

### ・・・・・ 新型コロナウイルス感染拡大に対する沖縄県共同募金会の取組・・・・・・

赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障がいがある人、子どもたちなどに対するさまざまな地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大により、人々のつながりを保ちづらい状況にありますが、赤い羽根共同募金はつながることをあきらめず、孤立、孤独の問題に対して取り組む活動を応援しています。

そこで、沖縄県共同募金会では、新型コロナウイルス感染拡大の影響による生活困窮や孤立などの問題に取り組むNPO等を支援するために、全国の共同募金会と協働してキャンペーンを展開し、5次にわたる助成と募金を実施しました。

また、 新型コロナウイルスの影響で逼迫している世帯に対し、県民たすけあいの一環として緊急支援金を交付しました。

ここで、各助成の趣旨や助成状況、助成先からのありがとうメッセージ等の事例をご紹介します

### 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン クラー

赤い羽根共同募金とは別箇の募金運動として展開している全国キャンペーンは、新型コロナウイルスの 感染拡大の影響による、地域の子どもたちとその家族を巡る生活課題が長期化、深刻化していく中で、全 国の共同募金会とともに地域において取り組まれている子どもと家族の多様な支援活動を応援すること を目的として協働実施することになりました。

財源として、中央共同募金会に対して寄せられた寄付金と、本会に寄せられた寄付金をもとに、これまでに49件、6,877,000円の助成を内定しました。

### NPOおきをかハンズオン(沖縄市)より

### 事業名:食べられる児童館SDGs! 子ども菜園野外レストラン

コロナ禍の中で浮き彫りになる社会問題に対し、「生きる力」を超えた『生き抜く力』を身につけるために、SDGsの理念を取り入れた「食べられる児童館」プログラムを開催。地域の多くの参加者が新しい生活様式の中での志縁の輪を繋げるきっかけづくりが出来ました。今後も、コロナ禍における子どもの新しい遊びのイノベーションに繋がる活動を展



開し、コロナ終息後 も地域環境に優し い地域づくりを地域 住民の方々と拡げ ていくことに邁進し ます。



▲野外レストランでの様子

### 地域むすびくらぶ(宣野湾市)より

### 事業名:フードパントリーmam

コロナの影響で食に窮する児童や学生も多く、補助金をいただいたおかげであらゆる学年行事が縮小、中止になる中、児童を運動、外食体験に連れて行けたり、学生へも食品を届けることが出来ました。



また、コープおきなわ牧港店より部屋一室の無料使用のご協力をいただいて、毎月第2土曜日に配食支援に取り組んでいる「フードパントリー」では、数日しのげる程のカゴいっぱいの食品を提供することができ、安心を届ける事が出来ました。

◀野外活動での様子

### 沖縄県共同募金会緊急支援金交付

新型コロナウイルスの影響で生活が逼迫してい る世帯に対し、沖縄県社会福祉協議会による緊 急小口資金等の貸付までの生活費として、市町 村社協から進達のあった世帯へ緊急支援金を給 付しました。

〇支給基準 基本額(1万円)+

追加額(世帯員一人あたり2千円)

〇原 資 本会緊急配分金積立資産

地域歳末たすけあい募金(繰越金)

**〇支給総額** 3.940千円

○世帯数•市町村数 257世帯(12市町村)

~給付者からのメッセージ~

生活費が底をついていましたが、次の給料まで の間本当に助かりました。生活費に余裕ができた ら寄付をさせていただきます。本当にありがとうご ざいました。(匿名)

### ちゃんぶるハウス(目を当りより)

### 事業名: ちゃんぷるハウス レンタルスペース

コロナ禍で外出自粛が長引き、公園等へ出掛けたくても できない社会の実情を鑑み、感染リスクを最大限抑えなが ら、安心・安全・快適に親子が遊べる場所を作るにはどうし たらよいかを考え、本事業の企画に至りました。本事業の周 知はSNS等を活用し、募集開始から4日間で第一弾全日程 の予約が埋るという現実を目の当たりにし、本事業開始前 よりニーズの高さを知る事となりました。今後も地域に根ざ



▲レンタルスペースで遊ぶ親子の様子

した支援のあり方 を模索し、必要な 方々へ必要な支援 が迅速に届けられ るよう、スピード感 を重視しながら事 業展開を検討して いきたいです。

中央共同募金会が開設している赤い羽根デー タベース [はねっと]では共同募金の使い道を市 町村ごとに、一つひとつ紹介しています。

今年行っている活動や、来年行う予定の活動 などをご覧いただけます。また、過去の活動につい ては写真を掲載していますの

で共同募金が身近で使われて いることを確認できます。



10月末までに本会へ2,150,155円の寄付が寄せ られました。匿名法人様より100万円、浦添市在住の

方より50万円、東京都在住の方 より30万円、その他多くのみな さまにご協力いただき感謝申し 上げます。



### 令和4年度(一部令和3年度)民間福祉資金 募集概要

資金種別	対象年度	資金種別	対象団体
中央競馬 馬主社会 福祉財団	令和3年度	障がい者(児)・老 人・母子及び児童 福祉事業にかかる 車両整備・備品整 備・施設整備など	社会福祉法人(市 町村社協は原則 対象外)、公益社 団法人、公益財団 法人、NPO等
赤い羽根 共同募金 (一般)	令和4年度	地域の福祉課題 を解決する為の事業で、更生保護事業、研修会、大会開催・派遣等、施設・環境・車両・備品整備など	社会福祉法人 公益社団·財団法人 一般社団·財団法人 NPO等
沖縄県 社会福祉 振興基金	令和4年度	社会福祉団体の 活動、研修事業等	社会福祉法人、公益 法人、一般社団・財 団法人、NPO等

和3年 間 福祉 ・度)に各福祉団 資 金の効率的

同募金会ホームページに詳細を掲載しますのでご確認くださ 資金要望調書を沖縄県共同募金会が窓口となり受付します。 、概要は左記表のとおり 要望調書の申請受付にあたっては、3月下旬より沖縄県共 (提出期限は令和3年4月3日予定) [体が計画している事業に係る、民間福祉



令和4年度事 民間福祉資金要望調

活用を図るため、

令和4年度(

一部令



### ▲照屋電気工事株式会社様(10.27)

【左から2番目】

照屋電気工事 株式会社 代表取締役社長 上江洲 博 様 【左から1番目】

同社 専務取締役 高江洲 昌太郎 様 【右から2番目】本会 会長 湧川 昌秀 【右から1番目】本会 常務理事 嘉陽 孝治

### 社会福祉ライブラリーから

### 本の紹介



### こどもSDGs

なぜSDGsが 必要なのかがわかる本

著 者:バウンド 出版社:株式会社カンゼン

SDGs(エスディージーズ: Sustainable Development Goals(持続可能な 開発目標))とは、国連が決

めた2030年までに世界の人々が達成を目指す必要 がある目標のことです。この目標に無関係な人は地 球上に1人としていません。なぜSDGsを達成しなけ ればならないのか。その答えは「このままでは未来の 地球は立ち行かないほどの危ない状態」だからです。 本書では、未来を担う子どもたちに対し、SDGsと世 界が直面する解決すべき問題、そして私たちの生活 との関連をわかりやすく解説しています。専門的な 言葉もやさしく説明しているので、わかりやすい内容 になっています。

みなさんにもあり したでしょうか? 得られたことが、 な時だからこ 年でした。そん はコロナー色の ざいます。昨年 お nめでとうご あけまして

※本会への寄附につい ます。詳しくは総 遇措置が受けられ ては、税制上の優 務企画部まで



### -般社団法人 沖縄県電気管工事業協会 青年部会様(10.6)

【左から3番目】

-般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

青年部会 部会長 新垣 昌彦 様

【左から2番目】 同部会 副部会長 仲間 幹 様

【左から1番目】 同部会 副部会長 高江洲 昌太郎 様

【右から2番目】本会 会長 湧川 昌秀

【右から1番目】本会 常務理事 嘉陽 孝治



### ▲住友生命保険相互会社 沖縄支社様(11.27) 【左から2番目】

住友生命保険相互会社 執行役常務 北越 浩和 様 【左から1番目】

同社 沖縄支社 支社長 小林 実 様

【右から2番目】本会 会長 湧川 昌秀

【右から1番目】本会 事務局長 高良 正樹

お詫びして訂正いたします。

大変失礼いたしました。 正 ●株式会社りゅせき 株式会社りゅうせき 様

30日)」の一部に誤りがありました。附・寄贈者芳名 (8月1日~9月 1日発行)12ページに記載の「寄本誌Vol194(令和2年11月 本誌V01194(令和2年11 訂正とお詫び

写真掲載以外の寄附 寄贈者芳名 ●沖縄生麺協同組合 日本ペイントホール NPO法人抱樸 ディングス株式会社 様 様

様

です。 正殿にたどり着くまでにあ が開かれた様子、その先の います。普段扉は閉じられて は円覚寺の扉などを描いて を描いたそうです。この作品 今回の作品「参道を抜けて」 の赤瓦を描きたいとのこと る様々な門、そして沖縄独特 いたそうです。 にある水連を再構成して描 いますが、城間さんはその 画にも取り組むようになり、 受け、技術を学び、35歳の頃、 鑑賞した日本習字に感銘を 習字教室を開業されたそう ん(75歳)は20代の頃、沖展で 作品名「参道を抜けて」 その後、55歳の頃から水墨 首里城復興後は、その他の

腕を日々磨き直していると 字教室を再開すべく、お孫さ んたちへの指導を通し、その そして、60歳で引退した習

のことでした。

那覇市在住の城間悦子さ

